

STOP！熱中症

熱中症になる前に対策を！

頭痛

意識障害

めまい・吐き気

体温の上昇

筋肉のけいれん

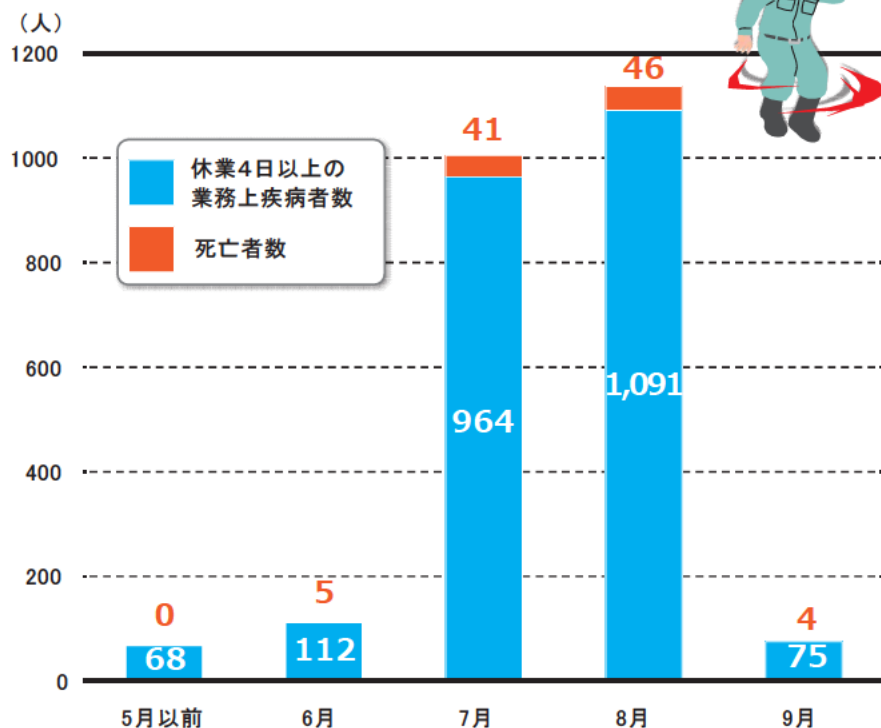
STOP!
熱中症

熱中症の発生状況について

過去5年間（平成25～29年）の業種別の熱中症による死傷者をみると、建設業が最も多く、次いで製造業で多く発生しており、全体の約5割がこれらの業種で発生しています。

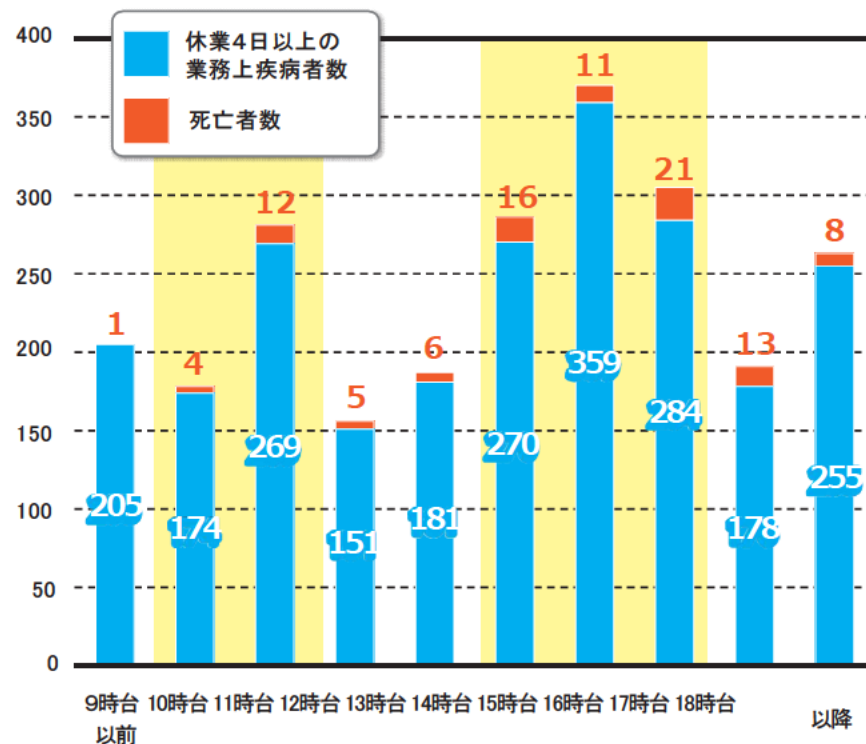
熱中症は6月から9月にかけて多く発生し、死亡災害では7月と8月に多く発生しています。発生時刻は、午後2時台から午後4時台までに多発していますが、朝9時台の作業開始後からも発生している事例もあり、必ずしも日中に限らず、朝・夕刻でも発生しているので注意が必要です。

■ 熱中症による死傷者数の月別の状況 （平成25～29年計）



出典：厚生労働省HPより(<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000208979.html>)

■ 熱中症による死傷者数の時間帯別の状況 （平成25～29年計）



出典：厚生労働省HPより(<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000208979.html>)

対策
1

朝礼時・現場巡回時における 作業員への声かけ

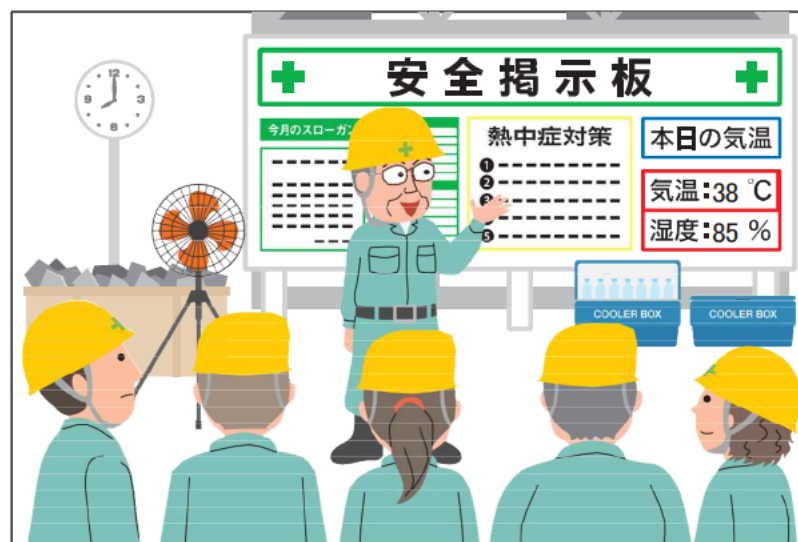
● 熱中症への注意喚起

- ➡ 当日の気象予報（天気・温度・湿度）を発表し、特に気温や湿度の上昇が予測される日には、休憩や水分補給の回数を増やすように指示・注意喚起

● ミスト扇風機等を設置し、涼しい環境での朝礼

● 朝礼時における健康状態の把握

- ➡ 体温計による体温確認
- ➡ 対人で行う健康状態確認



快適な現場休憩施設及び 熱中症対策用品の設置

● 冷房を完備した休憩所の設置

- ➔ 休憩所に遮光ネットを用いた日除けテントの設置
- ➔ 休憩所内での冷房機器、ミストシャワー付き扇風機等の設置

● 熱中症対策用品の設置

- ➔ スポットクーラーの設置
- ➔ 休憩所内にスポーツドリンク、経口補水液、塩飴、梅干し等の設置



体に快適な作業環境

● 作業に快適な服装及び装備

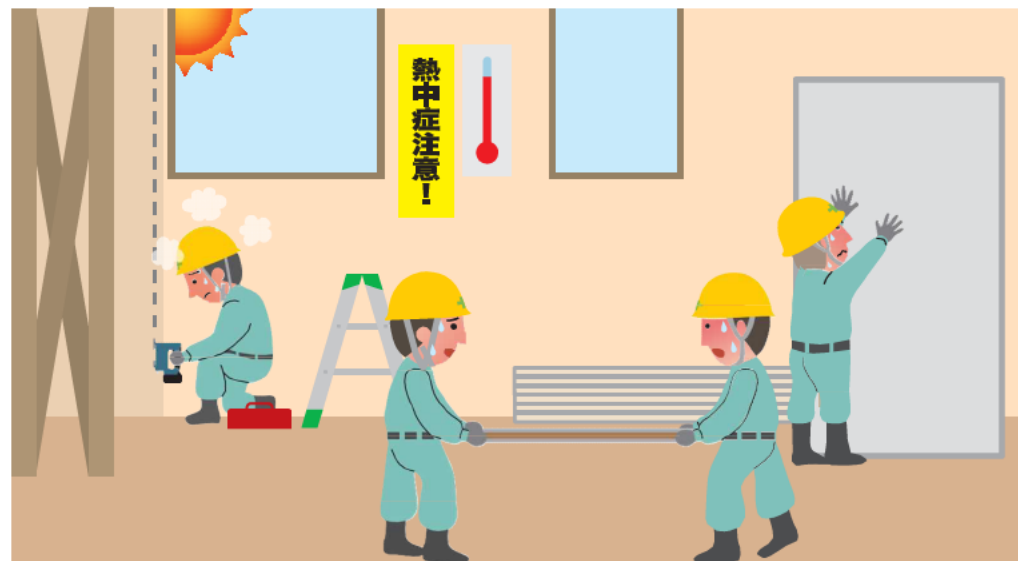
- ➔ 通気性の良いメッシュタイプのジャケットの着用
- ➔ 日除け付ヘルメットを着用するほか、後部に日避けのたれ布を取り付け放射熱を遮る
- ➔ フルハーネス着用でも大丈夫なファン付き空調エアコン作業服の着用



● 作業時間の短縮

- ➔ 作業の休止時間・休憩時間の確保
- ➔ 高温多湿作業場所での連続作業時間の短縮

● 暑さ指数WBGT値の測定



IoT機器を活用した健康・危機管理

● ウェアラブルデバイスを利用した健康・危機管理

➔ ウェアラブルデバイス*を手首等に装着し、温湿度などの周囲の環境を測定して熱中症などの危険状態を察知し、現場責任者などへ通知。労働災害が発生した場合も、発見・対応までの時間が短縮できる。位置情報はGPSによる。

- 温度・湿度
- 気圧
- 脈拍
- 身体の動き・体勢

※ウェアラブルデバイスとは、腕や頭部など身体に装着して利用する端末のこと。



熱中症対策事例

1. 声かけ



作業員の声かけ

2. 対策用品の設置



日除けテント

3. 作業環境の改善



メッシュタイプのジャケット

4. IoT機器の活用



ウェアラブルデバイス



シャワーミスト付扇風機



日除け付ヘルメット

熱中症に対する情報提供サイト



熱中症関連情報



厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/index.html



熱中症から身を守るために



気象庁

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/netsu.html>



熱中症予防情報サイト



環境省

<http://www.wbgt.env.go.jp/>



熱中症予防情報



国立研究開発法人 国立環境研究所

<https://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/>



熱中症ゼロへ



一般財団法人 日本気象協会

<https://www.netsuzero.jp/>



熱中症情報



総務省消防庁

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html

